**2024年**

**JWEF女性技術者に贈る奨励賞**

【目的】

JWEFは1992年の設立以降、女性技術者の能力を伸ばすための交流や奨励、職場や社会環境の向上に関する活動を行っています。「JWEF女性技術者に贈る奨励賞」（JWEF奨励賞）はその働きによって、既存の社会や職場での意識や風習を変革する成果をあげた若手女性技術者を表彰することを目的として設立され、新しい時代を自ら切り拓く“女性技術者”のキャリアモデルとして社会に発信をしています。

【審査方法】

下記2項目の中から各3項目を選定頂き、審査対象としています。

1. 自身のキャリアパス形成について
* 課題対応の着実性と遂行能力
* 課題対応における積極性とチャレンジ
* 周囲との協調や連携・理解を得る説得力（巻き込み方）
* ワーク・ライフ・バランス
* 課題対応手法の新規性
1. 職場や社会への影響度
* 職場での評価を得られているか
* 後進の女性技術者の育成、支援を行っている
* 職場の風土改革に寄与しているか
* 目指したい対象（ロールモデル）となっている
* 提案能力が高く、業務の改革につながっている

【応募方法】

* 宛先：JWEF事務局info@jwef.jp 宛てメールに添付。
* メールタイトル：「JWEF奨励賞応募」

※必要に応じファイルにパスワードを設定し、別のメールでパスワードを送信ください。

【その他】

* 実施要項、応募締切については<http://jwef.jp/> をご参照ください。
* 書類記載内容につきまして後日お問合せする場合がございますので、連絡の取りやすいメールアドレスをご記載ください。
* 選考状況に応じて、オンライン面談を行う場合があります。

以上

**JWEF女性技術者に贈る奨励賞応募(自薦・他薦)用紙**

【応募年月日】　　年　　月　　日

【応募形態】　　いずれかに☑をしてください：　　　□自薦　　　□他薦

【対象者】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 姓 | 名 |
| 漢字 |  |  |
| ふり仮名 |  |  |
| 所属 | 組織 |  |
| 部署 |  |
| 肩書き |  |
| 連絡先 | 住所 |  |
| 電話 |  |
| e-mail |  |
| 生年月日 | １９　　年　　月　　日 |
| 経歴(大学以降) | （以下は例です。記入の際はこの部分を削除してください。2000年3月　○○大学○学部卒業2000年4月　○○株式会社入社　　　　　　 ○○の開発に従事2010年4月 ○○株式会社○○部門　課長　　　　　　　○○に従事　現在に至る　　　　　） |

【推薦者(応募者)】＊他薦の場合記入

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 姓 | 名 |
|  |  |
| 所属 | 組織 |  |
| 部署 |  |
| 肩書き |  |
| 連絡先 | 住所 |  |
| 電話 |  |
| e-mail |  |

**選考項目**

以下、『業績(1)キャリアパス形成』及び『業績(2) 職場や社会への影響度』の２項目に対し、各ａ）～ｅ）の項目を３つ選択し、特にアピール（強調）したい（できる）ことを、各項目200から300文字程度で、記述してください。業績の裏付となる資料がある場合は、参考文献として引用形式で記述してください（論文・特許のタイトル、受賞歴、記事、参照URL、製品カタログ等）。

|  |
| --- |
| 業績(1)　キャリアパス形成　　　(上記、a)からe)のうち3つを選択。） |
| ａ）課題対応の着実性と遂行能力ｂ）課題対応における積極性とチャレンジｃ）周囲との協調や連携・理解を得る説得力（巻き込み方）ｄ）ワーク・ライフ・バランスｅ）課題対応手法の新規性 |
| 業績(2) 職場や社会への影響度　(上記、a)からe)のうち3つを選択。） |
| 1. 職場での評価を得られている
2. 後進の女性技術者の育成、支援を行っている
3. 職場の風土改革に寄与している
4. 目指したい対象（ロールモデル）となっている
5. 提案能力が高く、業務の改革につながっている
 |
| **審査応募記入フォーム** |
| 業績(1)　キャリアパス形成　　　記述：本人 |
| 選択した項目１： |
|  |
| 選択した項目２： |
|  |
| 選択した項目３： |
|  |
| **業績(2)職場や社会への影響度**記述：本人または推薦人 |
| 選択した項目１： |
|   |
| 選択した項目２： |
|  |
| 選択した項目３： |
|   |
| **参考になる資料がある場合記載してください（文献、URL、製品カタログなど）。** |
| 主要な6項目以内。共著の場合は、著者全員の氏名を記載し、応募者の氏名にアンダーラインを引く。（以下は例です。記入の際はこの部分を削除してください。1)“論文タイトル”, 著者A, 著者B, and著者C, 雑誌名, Vol., page,(year).2) “論文タイトル”, 著者B, and著者A, Proceedings of (国際会議名など), Vol., page,(year).(***Invited****)*3) 特許第○○号 N年M月D日 (特開○○ NN年MM月DD日, 特願○○ NNN年MMM月DDD日), 考案者B, 考案者A, 考案者C, 特許名, 会社名.4) https://www.............　　　　　)5)製品カタログ・説明資料 |

* 本人記入欄：女性技術者のキャリア形成、職場や社会において課題と感じていること、その改善に向けて取り組んでいること、そして今後の行動指針を記述してください。（文字数自由）

|  |
| --- |
|  |

以上